

ミレ・キク・サワル

三輪途道の触れる作品
（「ヒューマンビーイング」展内特集展示）

2024年1月27日 | 土 | ~ 4月7日 | 日 |

時 間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

群馬県立館林美術館（展示室1）

病気で視覚を失った彫刻家・三輪途道^{みわみちよ}。彼女は見えなくなっても創作意欲を失うことはありません。ノミを粘土に代え触覚を頼りに作品を作り続けています。見えなくなってから、形の本質をより深く捉えられるようになったと言います。群馬県立館林美術館で開催される「ヒューマンビーイング」展において、三輪の作品は見るだけでなく触ることもできますので、視覚に頼らず触覚を通じて立ち上がる世界の豊かさを感じ取ってください。展覧会の案内は裏面をご覧ください。

< 関連イベント >

GMAT



サワル

さわっておしゃべり鑑賞タイム

2月4日（日）・18日（日）、3月2日（土）・16日（土）

各日 13:00 ~ 16:00 会場：展示室1 [申込不要・要観覧料]

全盲の彫刻家・三輪途道の彫刻作品を触って鑑賞します。インクルーシブアートコーディネーター学習会&研究会の受講者や美術館のボランティアたちと一緒におしゃべりしながら鑑賞します。自由な時間にご参加できますので、お気軽にご来場ください。



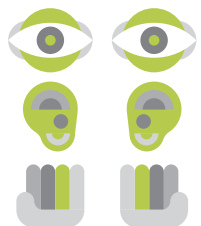
ミレ

映画「手でふれてみる世界」上映会&トーク

2月11日（日・祝）14:00 ~ 16:00 会場：講堂

[申込不要・無料・先着130人]

手から伝わる世界のかたちとは—イタリアのオメロ触覚美術館を創設した視覚障害の老夫妻を中心に展開するドキュメンタリー映画。視覚優位の美術鑑賞から解放され、作品に触れる美術館の活動は、インクルーシブな学びの場にどのような可能性をもたらしたのか。1時間ほどの上映後、監督/岡野見子と彫刻家/三輪途道のトークを行います。



ミレ・キク・サワル

ワークショップ「見えない人、見えにくい人、見える人が一緒に作品鑑賞」

2月17日（土）10:30 ~ 12:00 会場：展示室1 など [要申込・要観覧料・先着30人]

視覚に障害のある人たちと晴眼者が一緒に彫刻作品を触って鑑賞するワークショップです。インクルーシブアートコーディネーター学習会&研究会の受講者や美術館のボランティアがサポートします。当日は出品作家の三輪途道も参加します。また、群馬県の郷土かるた「上毛かるた」の図柄を簡略化し凹凸を付けた絵札を使って、ゲーム感覚のかるた大会も行います。

< 申込方法 > 群馬県立館林美術館の HP をご覧くださいか、直接お問い合わせください。

▶ <https://gmat.pref.gunma.jp> | TEL : 0276 - 72 - 8188 (代表)



スモール・ライブ・セッション「音のスケッチ 彫刻をみる／音楽でみる」

2月17日(土) 14:00～15:00 会場: 展示室1 [申込不要・要観覧料]

演奏: 林 耕史 (彫刻家・群馬大学教授)、菅生千穂 (クラリネット奏者・群馬大学准教授)

三輪途道の作品(展示室1)に触れながら音楽を楽しみます。彫刻家と音楽家、視覚、触覚と聴覚のコラボでどんな景色が見えてくるでしょうか。

バスツアーのご案内 2月17日に行われるワークショップと音楽ライブに合わせ、バスの運行を行います。

新前橋駅東口 (7:20 発) → 高崎駅東口ヤマダデンキ前 (8:00) → 伊勢崎駅北口 (8:50) →
→ 館林美術館 (10:10 着) / (15:30 発) → 伊勢崎駅北口 (16:50) →
→ 高崎駅東口ヤマダデンキ前 (17:40) → 新前橋駅東口 (18:10 着)

・定員 45 人 / 無料 (障害のある方優先) ※入館料、昼食代は別途

< 申込先 > E-mail : inclusive-art@ml.gunma-u.ac.jp
Fax : 027 - 220 - 7313 (群馬大学共同教育学部美術教育講座プロジェクト室)
※氏名、住所、電話番号、障害・介助の有無、参加人数、乗降場所を必ず明記してください。



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

文化庁委託事業「令和5年度障害者等による文化芸術活動推進事業」
インクルーシブアートコーディネーター養成講座開設に向けたプロジェクト

主 催 : 国立大学法人群馬大学 / 文化庁

協 力 : 中之条ビエンナーレ実行委員会 株式会社ジンス



文化庁

問い合わせ先: 群馬大学共同教育学部美術教育講座プロジェクト室

Tel. 027-220-7310 (火・水・木の 10:00～16:00)

E-mail : inclusive-art@ml.gunma-u.ac.jp

※詳細は <https://inclusive-art.com> をご覧ください。



展覧会のご案内

ヒューマンビーイング

藤野天光、北村西望から三輪途道のさわれる彫刻まで

表現の宝庫といえる「人間」に焦点を当てた展覧会。特に「人体」をテーマとする彫刻を特集展示します。館林生まれの彫刻家・藤野天光 (1903-1974) の生誕120年を記念し、師・北村西望 (1884-1987) の作品と共に展示します。さらに、群馬県下仁田町生まれの彫刻家・三輪途道 (1966-) が病気で目が見えなくなっ
てから制作した触れる作品とそれ以前の木彫作品を展示します。

2024. **1.27** (土) — **4.7** (日)

午前9時30分～午後5時 (入館は4時30分まで) 休館日: 月曜日 (2.12を除く)、2.13 (火)

主催: 群馬県立館林美術館 協力: 館林市、群馬大学、一般社団法人メノキ 協賛: セト・メナノの会
観覧料: 一般 620 (490) 円、大高生 310 (240) 円

※()内の観覧料は、20名以上の団体割引料金 ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※群馬県在住の65歳以上の方は平日のみ2割引

群馬県立館林美術館
Gunma Museum of Art, Tatebayashi

〒374-0076 群馬県館林市日向町2003
tel. 0276-72-8188 (代表) fax. 0276-72-8338
<https://gmat.pref.gunma.jp/>